

浅川に「穴あきダム」は必要でしょうか？

みんなで考えましょう

日本共産党

2月8日、村井知事は、浅川に「穴あきダム」を建設する計画を突然発表しました。この問題をめぐって、県民の関心が高まり、マスコミでも「国・県主導の『穴あきダム』」、「安全性の根拠がある」、「どうする住民参加」などの批判的な指摘がされています。

今こそ、浅川に「穴あきダム」は必要か、みんなで考えてみましょう。



1 地すべり地帯に危険なダム

浅川ダム建設予定地は、有数の地すべり地帯で、直下に活断層の存在も指摘されています。そして95年、05年、06年7月と3回にわたり浅川右岸に地すべりブロックが発生しています。

いま、各地の多目的ダムが中止になるなか、国土交通省の旗振りで「治水目的の穴あきダム」の計画が増えています。「ダム固執勢力の巻き返し」が指摘されています。

浅川で計画されている穴あきダムは、昨年完成したばかりの島根県の益田川ダムと高さや幅はほぼ同じで、貯水量は6分の1なのに、使うコンクリートは、益田川ダムの10万トンにたいし、浅川の計画は20万トン余、なんと2倍です。それは、浅川は地盤が軟弱なうえ地すべり地帯につくるため「2倍の重さでないと安定しないから」といわれています。



日本共産党の緊急現地調査
団長 井上さとし 参院議員
11日、建設予定地。

2 堆砂対策で新たな砂防ダムも必要に 税金のムダづかいではないでしょうか

浅川の穴あきダムは100億円の事業費といわれていますが、土砂や流木で穴がふさがれないように、上流に砂防ダムが必要になります。

その砂防ダムが埋まれば、さらに上流に砂防ダムが必要となり、際限なくダムづくりが続く危険があります。計画される浅川ダムの穴の断面は1平方メートルと大変小さく（益田川ダムは12平方メートルが2つ）、堆砂問題は致命的な問題です。

ダムをつくること自体に無理があり、無理を通すために、際限なく税金をつぎ込むことになりかねません。

大滝ダム 230億円 3500億円に

国が奈良県につくった大滝ダム(写真)は、完成した後、試験的に水を貯めただけで地すべりが各地に発生し、ある地区は集落ごと移転の事態になっています。

この事業は230億円でしたが、5回の追加工事で今の事業費はなんと3500億円です。その後も地すべりが相次ぎ、危険なため水がためられず、いまだにダムとして使えていません。



3 住民参加の流域協議会を開かず発表

浅川の治水問題は、流域住民を公募で募り、流域協議会が設置されて、ダムなしの治水対策を議論してきました。ところが、今回の「穴あきダム」のことは一切知らせず、協議もしないで一方的に村井知事が発表しました。



また、同じく公募の基本高水協議会も県が設置し、最終的な報告書をまとめる段階になっていました。このような県民参加で治水問題を考えてきたことを一切無視し、知事は突然発表しました。民主主義のルールを無視したやり方に怒りの声があがっています。

浅川ダムは県民の世論と運動で着工を4回延期させました
浅川ダムの本体工事は、吉村知事の時代から10数年間の粘り強い住民運動で、4回にわたって延期させてきました。住民の世論と運動こそ政治を動かす力です。
たたかいはこれからです。

危険、ムダ、住民無視の穴あきダムはキッパリ中止し、

みんなが納得の総合治水を

日本共産党は、吉村県政の時代から、危険でムダな浅川ダムの建設に反対し、住民のみなさんと「みんなが納得できる治水対策」を求めてきました。こうしたなか、浅川の改修がすすみ、災害をもたらした天井川は解消されました。

今後の浅川の治水対策についても、みなさんと力をあわせ、納得と合意のもとですすめるよう全力をつくします。



日本共産党は提案します

1 浅川の治水は、河川改修を最優先で

下諏訪ダム、蓼科ダムは、将来の整備目標を変えないまま、当面の20年間はダムによらない河川改修優先の整備を進める計画が、国の認可を得て実施されています。

浅川の治水対策も、100年に一度の確率の雨(450トン)に備える将来の整備目標を掲げながら、当面20年間で優先すべき課題として、河川改修、遊水地、二線堤、排水機場の能力アップなどで下流域の洪水被害を減らすという、ダム建設に賛成の人も反対の人も、誰もが一致できる計画から実施することを提案します。



村井知事に穴あきダムの中止を求める
日本共産党県議団 = 8日

2 国は、何より千曲川の改修を

浅川の問題は、増水して千曲川の方が水位が高くなり、浅川が流れ込めない(内水被害)ことが主な原因です。

千曲市でも長野市松代、柳原、屋島などでも、中小河川でこうした問題が起きるため、千曲川の増水時には水門を閉めて逆流を防ぎ、排水機場でポンプアップしています。しかし、千曲川の日常的な管理の予算がほとんどなく、改修がすすまないため、ポンプアップにも限界があります。

浅川下流でも、千曲川の抜本的改修が行なわれない限り、今後とも宿命的に内水被害が繰り返されます。

千曲川を抜本的に改修することこそ、解決策です。

浅川「穴あきダム」に 各党派の態度は…

自民党県議団

「県の判断は評価できる」

緑新会(羽田系民主党)

「知事が決断したことは評価できる」

県民協働・無所属ネット(社民党系)

「穴あきダムは現実的対応」

県民クラブ・公明(民主、公明、他)

「議論をふまえた結論」

冬柴国土交通大臣(公明党)

「知事の決断を高く評価する」

みなさんと力をあわせてがんばります

日本共産党



石坂 ちほ
県会議員



和田 あき子
市女性 児童部長

ご意見、ご提案、ご要望を
お寄せください

日本共産党長水地区委員会

長野市栗田 653-81

電話 227-5655 FAX 227-2830

E-Mail: tyousui130@earth.ocn.ne.jp